



PCで



タブレットで



スマホで



移動不要



安心安全



いつでも

テクノ経営オンデマンド
ネット配信 技術セミナー

インターネット環境があればOK (テキスト付)

これから始める
ストレスチェック制度を活かすセミナー番号
A-115

職場環境改善と生産性向上

ストレスチェック制度とは自らのストレスの状況について気付きを促し不調のリスクを低減させること、検査結果を集団的に分析し、職場環境の改善につなげることによってメンタルヘルス不調になることを未然に防止することを主な目的としています。ストレスチェック実施から得られたデータを様々な視点から読み解いて、職場のメンタルヘルスの改善だけでなく、生産性の向上に結び付ける事業場も増えてきています。

1. ストレスチェックについて (40分)
制度と職場環境改善

- ・ストレスチェック制度のアウトライン
- ・データから見えてくること
- ・結果から見つけ出す、具体的な組織行動

3. 職場環境改善の継続的推進 (40分)

- ・ストレスチェック結果利用
- ・他の調査結果とあわせる
「行動指針の作成」

2. 職場環境改善と生産性向上 (40分)

- ・ストレスチェックで判定するストレスとは、何？
- ・ストレスと生産性向上との関係
- ・ストレスをエネルギーに変える組織行動力

担当講師 コンサルタント 野田雅士

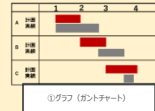
大学文学部心理学科卒業、心療内科にて臨床心理検査補助、一部上場IT専門商社勤務を経て、コンサルタントとなる。大手～中小メーカー、銀行、官公庁などで活躍中。産業カウンセラー、日本心理学会認定心理士、厚生労働省中央労働災害防止協会心理相談員、日本心理学会、日本産業カウンセラー協会、日本健康心理学会、日本ストレスマネジメント学会等に所属。



※恐れ入りますがメンタルヘルスやストレスチェック実施を事業とされている会社の方々の参加はお断りさせていただきます
(各回先着50名限定公開) 受講料、日程、お申込みは別紙(申込用紙)をご参照ください

～ 製造業だけでなく、営業・間接・サービスなどでも効果的～
改善活動の基本 ～ 利益改善への活用方法～セミナー番号
A-116

職場で生きる! QC手法



かつて自主的な改善活動として盛んに行われたQC活動。製造業を取り巻く環境が大きく変わり、今ではQCを知らない世代が増加しています。QCは製造や改善の基本であり、現在でも様々な業種、業態で活用されています。本セミナーでは基本的な考え方から手法、応用まで分かりやすく紹介します。

第1部 管理、品質の考え方 (30分)

- ・品質とは何か
- ・今さら聞けないQCDの基本
- ・管理のサイクルPDCA

第4部 利益改善への活用法 (30分)

- ・VA(価値分析)に活用するQC
- ・間接部門の効率改善事例

第2部 QC手法と活用方法① (30分)

- ・数値化とデータでモノを言う
- ・QC 7つ道具はこう使う

担当講師 コンサルタント 高橋浩志

大手電子機器メーカーにて生産、製造技術、設計の業務に従事。生産工程改善、コストダウン、品質改善を実践。特に製品の原価低減にて大きな成果を実現。その後コンサルタントへ転身、経験を活かし多くの会社で業績改善の指導を行っている。



第3部 QC手法と活用方法② (30分)

- ・QCストーリーで成功シナリオを描く
- ・標準化でノウハウ蓄積と再発防止を行う

(各回先着50名限定公開) 受講料、日程、お申込みは別紙(申込用紙)をご参照ください